

平成 27 年 5 月 27 日

各 位

会 社 名 ネ オ ス 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 池 田 昌 史 (コード番号: 3627 東証第1部) 問合せ先 常務取締役兼執行役員 経営管理部長 (TEL. 03-5209-1590)

株式会社ジェネシスホールディングスとの業務提携に関するお知らせ

当社は、平成27年5月27日開催の取締役会において、株式会社ジェネシスホールディングスと業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

情報通信市場においては、スマートフォンやタブレットの浸透とともに、あらゆるものがインターネットと繋がっていく「IoT (Internet Of Things)」時代がいよいよ本格化しようとしており、インターネットや通信サービスの入り口となる"Things"、いわば、「エッジデバイス」の重要性が今後高まっていくことと予想されます。

このような市場環境を踏まえ、当社は、中国に製造拠点を有してスマートデバイス製品の企画・開発・製造を行っている株式会社ジェネシスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 藤岡淳一 以下ジェネシスHD)と業務提携契約を締結いたしました。

当社は、最先端のソフトウェア技術や多様なビジネスデザイン/プロデュース力を源泉とした、独自性の高いソリューション及びプロダクト&サービスを保有しております。一方、ジェネシスHDは、顧客ニーズに合わせた小ロットで自由度の高いスマートデバイスを企画・開発・製造するノウハウを持ち、格安スマホ市場の立ち上がりのきっかけとなった「イオンの格安スマホ」を提供したことも相まって、目覚ましい急成長を遂げている企業です。

本業務提携を通じ、当社のアプリケーション開発力やクラウドサービス構築・運用ノウハウと、ジェネシスHDのスマートデバイス企画・開発・製造力の融合を行い、新たな価値の提供を推進してまいる所存です。

なお、当社は平成 27 年 2 月 27 日付で、ジェネシスHDに対して転換社債型新株予約権付社債の引受 (総額 1 億 6,000 万円)を行っており、仮に当社債を全額行使した場合には、ジェネシスHD株の59.52%を保有する株主となります(平成 27 年 5 月 27 日時点の株主構成に基づく)。

2. 業務提携の内容

- (1) 両社相互の顧客に対する営業協力及び新規顧客開拓
- (2) 顧客に対するソフトウェア・サービス・デバイスの総合ソリューションの提供
- (3) 両社のノウハウを融合した新しいプロダクト&サービスの開発

3. 業務提携の相手先の概要

| (1)商 号 | | 株式会社ジェネシスホールディングス |
|-------------|--------|-----------------------------|
| (2)代 表 者 | | 代表取締役社長 藤岡 淳一 |
| (3)所 在 地 | | 東京都千代田区神田富山町 5-1 |
| (4) 設立年月日 | | 2012年2月17日 |
| (5) 主な事業の内容 | | 電子機器・情報機器等の企画・開発・設計・輸入・販売、カ |
| | | スタマー・サポートサービス受託事業、グループ会社の運 |
| | | 営・経営管理等 |
| (6)資 本 金 | | 148 百万円 |
| (7) 売 上 高 | | 1,105 百万円(平成27年1月期) |
| (8) 当社との関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。但し、ジェネシスHDに対して引受 |
| | | を行っている転換社債型新株予約権付社債を行使した場合、 |
| | | 資本関係が発生いたします。 |
| | 人的関係 | 当社常務取締役がジェネシスHDの取締役を兼務しており |
| | | ます。 |
| | 取引関係 | 当該会社から当社への業務委託契約等の取引関係がありま |
| | | す。 |
| | 関連当事者へ | |
| | の該当状況 | 該当事項はありません。 |

4. 日程

業務提携契約締結日 平成27年5月27日

5. 連結業績見通しに与える影響

当期の連結業績見通しに与える影響は現時点では軽微であると考えております。

以上